

2025年10月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社ブルーゾーンホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 川 野 澄 人
(コード番号 417A 東証プライム)
問合せ先責任者名 取締役管理本部長 上 池 昌 伸
(TEL 049-290-1000)

株式会社文化堂の株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025 年 9 月 8 日開催の株式会社ヤオコー（以下「ヤオコー」という。）の取締役会にて決議された、株式会社文化堂（以下「文化堂」という。）との株式譲渡契約におけるヤオコーの地位を承継し、文化堂の発行済株式のすべてを取得し、完全子会社化することを決議しましたので、お知らせいたします。なお、本件は適時開示基準には該当しませんが、有用な情報と判断して任意開示を行うものであります。

1. 株式取得の理由・目的

当社は、本日、単独株式移転による持株会社「株式会社ブルーゾーンホールディングス」（以下、「ブルーゾーンHD」という。）として設立されました。設立の目的は、ブルーゾーンHDの下に事業会社が連なる体制となり、グループの仲間を増やして更なる成長を実現すること、またそれぞれの事業会社がより良くなる、強くなること、さらに、画一的な店舗形態・企業運営ではなく、独自の強みを持った個性的な企業が、それぞれの地域で長く愛される企業の集団を目指すこととしております。

食品スーパーマーケット業界は、少子高齢化、業界再編も含め、業態を超えた企業間競争が加速するなど、取り巻く経営環境はますます厳しくなっております。そのような中、当社は、単なる売上規模拡大・経済合理性追求のための連結子会社化ではなく、日本の食文化や食生活、地域社会に根ざした価値を大切にする企業集団を作り、ステークホルダーの皆さまと共に、持続可能で豊かな食のあり方を創造し、「地域にお住まいのすべての方が、健康に毎日を楽しめる世界（ブルーゾーン）」の実現を目指していきたくと考えております。

文化堂は、東京都に 14 店舗、神奈川県に 5 店舗を展開する食品スーパーマーケットで、1953 年に東京都荏原中延に創業した菓子店から、その後スーパーマーケットへ業態変更した企業です。文化堂は「100 年企業」を目指し、安定した経営を続け、経営スローガンである「笑顔と感動のあるお店」を目指して独立独歩の地域密着型経営で地域のお客さまに長く愛され成長してきました。

創業者の経営理念や社歴がヤオコーと通ずるところが多く、また地域のお客様や従業員をととても大切に思う気持ちや家族的な雰囲気等、社風も非常に良く似ており、お互いに誠実な協議を重ねた結果、経営資源を相互活用して切磋琢磨し、独自の「強み」をさらに磨きながら自律的な成長発展を目指すという経営の方向性が合致したことから、完全子会社化を決定いたしました。

2. 移動する子会社の概要

(1)	名 称	株式会社文化堂
(2)	所 在 地	東京都品川区二葉 4-2-14
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山本 敏介
(4)	事 業 内 容	生鮮食料品を中心としたスーパーマーケットチェーン

(5)	資 本 金	3,000 万円	
(6)	設 立 年 月	1969 年 9 月	
(7)	大株主及び持株比率	個人であることから非開示といたします	
(8)	当 社 と 当 該 会 社 と の 間 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	該当事項はありません。
(9)	当該会社の最近 2 年間の経営成績及び財政状態		
	決算期	2024 年 5 月期	2025 年 5 月期
	純 資 産	7,395 百万円	8,139 百万円
	総 資 産	10,929 百万円	12,791 百万円
	売 上 高	25,571 百万円	27,882 百万円
	営 業 利 益	695 百万円	884 百万円
	経 常 利 益	1,045 百万円	1,087 百万円
	当 期 純 利 益	733 百万円	762 百万円

3. 日 程

(1)	取 締 役 会 決 議 日	2025 年 10 月 1 日
(2)	株 式 譲 渡 実 行 日	2025 年 10 月 16 日 (予定)

※文化堂の株式譲り受けは、公正取引委員会の審査完了を前提としております。

4. 今後の見通し

本件株式取得に伴う当社連結業績への取り込みは 2026 年 3 月期第 4 四半期からとなります。本件が 2026 年 3 月期の連結業績に与える影響は精査中であり、今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上